

2020年9月16日

各 位

オリックス不動産株式会社  
オリックス・ホテルマネジメント株式会社

**当社のクレンリネスポリシー（『With COVID-19』下における運営・サービス指針）の  
一部改定ならびに取り組み強化について**

オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：深谷 敏成）とオリックス・ホテルマネジメント株式会社（本社：東京都港区、社長：似内 隆晃）は、このたび、旅館・ホテルなどの運営施設に適用している独自の「『With COVID - 19』下における運営・サービス指針」をクレンリネスポリシーと称し、その内容を一部改定し、衛生管理を中心に取り組みを強化しますのでお知らせします。運営する宿泊、研修施設、飲食店の計26施設に適用してまいります。

新型コロナウイルス禍における施設運営において、2020年6月1日に本クレンリネスポリシーおよびガイドラインを定め実行しておりますが、お客さまからのご意見や運営現場での改良点を反映し、衛生管理や従業員の健康管理のさらなる強化を図ります。

具体的には、9月下旬より新たに清掃強化ポイントを設定し、清掃完了後に客室の衛生管理状態を保証する「クリーンステイ・ルームシール」を貼付します。また、客室から大浴場等の混雑状況を確認いただける混雑回避システムを導入します。

今後は、紙媒体の削減を目的としたデジタルツールや、従業員とお客さまとの接触機会を低減するサービス、最新技術を用いた除菌ツールの導入等を検討してまいります。

引き続き、本クレンリネスポリシーおよびガイドライン、これらに基づいた各施設運用マニュアルに則り、日々の運営状況の確認・管理を徹底し、全従業員の教育や意識向上を図ることで、お客さまを万全な状態でお迎えできる体制の整備に努めてまいります。

なお、本クレンリネスポリシーおよびガイドラインは、オリックス・ホテルマネジメント株式会社および「ORIX HOTELS & RESORTS」ならびに各施設の公式ウェブサイトでご覧いただけます。

以 上

<報道関係者からのお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 山本・亀田 TEL : 03-3435-3167

## ■クレンリネスポリシー（『With COVID - 19』下における運営・サービス指針）

私たちは、運営・サービス指針として、すべてのお客さまに安心して安全に施設をご利用いただけるよう、「衛生管理」「三密回避」「従業員の健康管理」を掲げ、それに基づく以下のガイドラインを定め、実践します。

### 【指針Ⅰ】衛生管理

- ・各施設に衛生管理推進責任者およびサブ責任者を配置、常駐します。
- ※衛生管理推進責任者は、お客さまを万全な状態でお迎えできる体制の整備に努めるとともに、本ガイドラインおよび施設運用マニュアルの遵守状況をチェックし、また、従業員への周知徹底を図ります。
- ・エレベーターのボタンや手すりなど、お客さまが手で触れやすい箇所については、原則8:00～22:00の間（1時間おき）消毒を実施するなど、高い衛生状態の維持に最大限努めます。
- ・レストランでスタッフがお食事を取り分けるトンゴやレードルなどは、定期的（30分おき）に交換し、洗浄・消毒を行います。
- ・館内は定期的に換気を行います。
- ・フロントや売店、レストランなど、お客さまに直面サービスが必要箇所には飛沫防止シート（アクリル板等）を設置します。
- ・清掃強化ポイントを設定します。
- ・客室清掃完了後、「クリーンステイ・ルームシール」をドア部に貼付し、客室の衛生管理状態をお約束します。  
※クリーンステイ・ルームシールは、客室をガイドラインに基づき清掃・消毒し、それらに加えてお客さまの手などが触れる回数が高い箇所を丁寧に拭き上げたことをお約束する目印です。
- ・レストラン会場・各テーブルにお客さまにお持ち帰りいただけるオリジナルマスクケースをご用意します。
- ・チェックイン時に、宿泊される全てのお客さまの検温と本人確認を行います。
- ・滞在中、公共スペースではマスクの着用と手洗い、手指消毒をお願いしています。
- ・若年層および高齢の方々の団体、大人数の宴会旅行は、感染リスクが高いため、感染防止策をより徹底いただくようお願いしています。

### 【指針Ⅱ】三密回避

- ・フロントや売店、レストランなど列が出来やすいエリアには足元に目印となるシールを貼り、ソーシャルディスタンスが確保できるようにします。
- ・混雑回避システムを導入し、客室にいながら大浴場やレストラン等の混雑状況を確認いただけるようにします。（一部施設のみ、順次導入予定）
- ・共用部において、ソファやデスクなどの什器品を通常より間引きます。

### **【指針Ⅲ】従業員の健康管理**

- ・従業員は、出勤時に検温と健康状態の確認を行い、発熱やせきなどのある場合、自宅待機とします。
- ・従業員は、全員就業中マスクと必要に応じてフェイスシールド等を着用いたします。
- ・空気中の浮遊菌・ウイルスに対する抑制効果のあるアロマミストを導入しています。常にマスク着用する従業員がストレスなく、安心して働ける環境を整えます。

\*運営・サービス指針（クレンリネスポリシー）は、施設の特性などにより、一部内容が異なる場合があります。

### **■今後の対策の検討について**

今後もお客さまに安心・安全な滞在をご提供するため、積極的に衛生管理および三密回避などの対策を導入していく予定です。

- ・紙媒体の削減を目的としたデジタルツールの導入
- ・従業員とお客さまとの接触機会を低減するサービスの導入
- ・最新技術を用いた除菌ツールの導入等